



鳥取県信用保証協会の

SDGs への取り組み

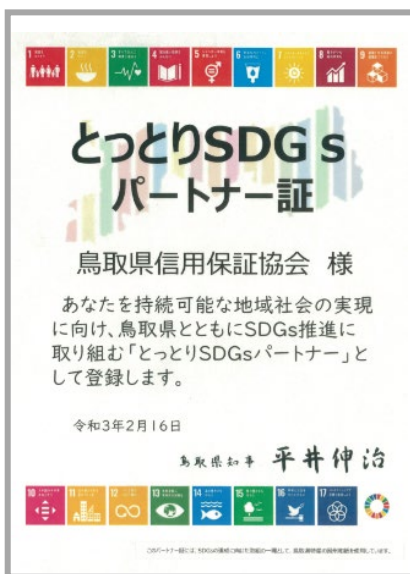
当協会では、これまで中小企業、小規模事業者のお客さまへの公的信用保証を通じた金融支援、経営支援により、地域経済、地域社会の発展に取り組んできました。

また、事務所内の冷暖房の適正温度管理や、不要な照明の消灯等による環境に配慮したオフィス活動、職員の心身のリフレッシュや有給休暇の取得促進等に向けた規則整備等、働きやすい職場づくりを推進するほか、「弓ヶ浜・白砂青松そだて隊」の活動(松林の草刈等)など社会貢献活動を実施しています。

当協会のこうした取組みは、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に繋がるものであり、役職員一同がSDGsの趣旨を共有し、「とっとりSDGsパートナー」の一員として、SDGsの達成に向けた取組みを推進してまいります。

今後の活動

上記活動を継続して推進しながら、ESG、SDGsの推進に繋がる信用保証制度の更なる充実の検討を行う等、ゴール8をはじめとしたSDGsの達成に貢献していきます。



弓ヶ浜白浜青松活動(松林の草刈り等)の様子

ESG型特定社債保証制度

SDGsとは?

SDGsとは、「持続可能な開発目標：Sustainable Development Goals」の略称のことです。2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中核をなす国際目標です。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年を目指して明るい未来を作るための目標で、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

